

日高市議会だより第115号は2万300部作成し、一部3万の単価

は約14・20円です。

# 議会フォトピックス

市内の各事業を取材してきました！



日高市市制施行 30 周年記念式典 (11.13 ひだかアリーナ)



高指山山頂標柱除幕式 (11.27 高指山山頂付近)



親子で楽しむリトミックコンサート (12.11 武蔵台公民館)



「家族ふれあい」ポスターコンクール作品展 (12.11～12.23 ひだかアリーナ)



日高市消防団出初式 (1.9 日高市役所)



子育て応援隊・ポカポカ広場 (1.11 高麗川公民館)

## 編集後記

令和3年は、新型コロナウイルス第3波がまん延する中に始まり、続く第4波、第5波により人々の生活や経済活動が制限された大変な一年でした。このような中、ほぼ無観客で行われたオリンピック・パラリンピックが成功裏に終了し、日本の素晴らしさを世界にアピールできた年でもありました。

日高市においては、市制施行30周年を迎えた年であり、記念式典では、市民が健康で、生き生きと幸せに暮らせるまちを目指す「健幸のまち」宣言を行いました。

令和4年が明けて今年は、干支で言うと「壬寅（みずのえとら）」です。「壬寅」には、「陽氣を孕（はら）み、春の胎動を助く」という意味があり、それは、「冬が厳しいほど春の芽吹きは生命力にあふれ、華々しく生まれる年になる」ということだそうです。昨年末に新たな変異株が発生した新型コロナウイルスの脅威も、この春には市民の生命力で克服していくことを願うばかりです。

今後とも、市民の皆様への「健康」と「幸せ」のために尽力してまいります。本年も市議会へのご助言・ご支援をよろしくお願い申し上げます。